

令和6年度 放課後等デイサービス自己評価（職員） まとめ

- ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか
 - ・利用人数に応じて対応できている。
- ② 職員の配置数は適切であるか
 - ・利用人数に応じて対応できている。
- ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか
- ④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか
- ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか
- ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか
- ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか
- ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか
 - ・研修に参加した職員は他の職員に伝えている。
 - ・ティーチャーズ・トレーニングや強度行動障がい支援者養成研修などがある。
- ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか
- ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか
 - ・アセスメントツールを理解する。
- ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか
 - ・クラスで担任がしている。
- ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか
 - ・設定内容など調べて新しいことなど取り入れていく。

- ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか
- ・長期にしかできない事等、設定・取り組みをしている。
- ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか
- ⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか
- ・朝の申し送りや役割は、指示する職員を決めて確認している。
 - ・全員集まる時間はないが、支援時まで伝える事は言うようにしている。
 - ・もっと職員同士で話し合いがあれば良いと考えます。
- ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか
- ・記録に残している。
 - ・申し送り表に必ず目を通したり、重要事項は口頭で伝えている。
 - ・気になったことや支援に戸惑ったことなど聞くようにする。
 - ・必ずではないが、こうした方が良い時などは共通認識を図っていると思う。
- ⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか
- ⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか
- ・サービス等利用計画も活用している。
- ⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか
- ⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか
- ㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか
- ・乗車時に視診を行い、ケガなどの早期発見に努めている。

- ⑳ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか
- ・現在はいない。
- ㉑ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか
- ㉒ 放課後等デイサービス事業所から、他の放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか
- ㉓ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか
- ㉔ 他の放課後等デイサービス事業所との交流や活動する機会があるか
- ・旧サン・アビリティーズおおむたで交流会が行われた。
- ㉕ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか
- ㉖ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか
- ・面談や連絡帳で確認している。
- ㉗ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか
- ㉘ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか
- ㉙ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか
- ・面談ができない場合は電話対応を行っている。
- ㉚ 必要に応じて保護者同士の連携を支援しているか
- ㉛ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

- ③④ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか
- ③⑤ 個人情報に十分注意しているか
- ③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか
- ③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか
- ・サンキューバスの運営や放デイ交流会があった。
- ③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか
- ③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか
- ・担当を中心に行っている。(委員会)
 - ・児発と一緒に訓練をしている。
- ④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか
- ・担当を中心に会議等で全職員で取り組んでいる。
- ④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか
- ④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか
- ・年度始めに指示書を提出してもらい給食室と共有している。
- ④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか
- ・会議で話し合ったり、回覧でまわしている。